

愛学給第84号

令和7年9月12日

市町村教育委員会教育長
各 単独校調理方式の学校長 殿
学校給食センター所長
学校給食会（協会）理事長

公益財団法人愛知県学校給食会
理事長 高橋 伸 至

学校給食用「ナン」カビ発生事案の原因究明の状況及び供給見合わせ期間
の延長について

令和7年9月1日、当財団の委託加工工場の一つである株式会社東海パン（工場所在地：一宮市）が江南市立小中学校へ供給した学校給食用「ナン」の一部にカビが発生していたことの重大性を踏まえ、取り急ぎ、全ての市町村等皆様への本年9月中における学校給食用「ナン」の供給を中止させていただいているところです。

本件学校給食用「ナン」は、埼玉県所沢市内にある食品工場で製造されたいわゆる「冷凍ナン」を一般社団法人愛知県学校給食パン米飯協会（以下「協会」という。）を通じて購入し、当該「冷凍ナン」の解凍及び各学校への配送について同協会に委託したもので、契約の当事者である協会に対し、原因究明と再発防止策の確立等の報告指示をするとともに、当財団としても本件「冷凍ナン」を解凍した株式会社東海パンはもとより、製造した埼玉県内の食品工場に対しても衛生管理体制等に関する立入調査を実施したところであります。

株式会社東海パンは、食品衛生法の規定による食品等事業者として「自らの責任においてそれらの安全性を確保するため、販売食品等の安全性の確保に係る知識及び技術の習得、販売食品等の原材料の安全性の確保、販売食品等の自主検査の実施その他の必要な措置を講ずるよう努めなければならない。」立場にあり、過日、一宮市保健所が同社に対し立入検査を実施するとともに、衛生管理体制等に関する報告を求めているところであります。

現時点において当財団といたしましては、協会から示された株式会社東海パンにおける「解凍方法並びに管理に不備な点があり、又、例年以上に外気温度が高く、工場内の室温も高くなり、解凍が想定以上に早く進んだことなどが、今回の件に起因する」との基本認識と一にしていますが、根本原因を特定し、その上で再び同じ事案が生じることのない衛生管理体制並びに供給体制を確立することが最も重要であると考えているところです。

現在のところ、学校給食用「ナン」の供給再開について、確たる見通しをお示しできる状況にないことから、当面、令和7年12月末までの供給は見合わせさせていただきたいと存じます。

もとより、衛生管理体制並びに供給体制の確立に至るまでは、学校給食用「ナン」の供給を再開することは出来ないため、供給開始はさらに延びる可能性もあることを申し添えさせていただきます。

貴職におかれましては、安全・安心な学校給食用食品供給の重要性に鑑み、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(連絡先 主食・経営グループ 電話番号 0562-57-6335)